



いっぽいっぽ

学校図書館巡回ニュース

かんがえ かんがえ

72号

2024年12月発行

蘭越町花一会 Tel・fax 57-6085

学校図書館巡回派遣事業担当

若林由美子 (司書・司書教諭有資格)

金子千明 (司書有資格)

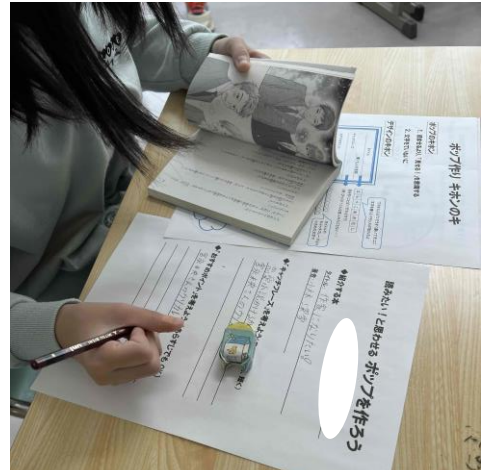


5年生国語「図書すいせん会」をしよう

11/28 蘭越小



12/4 昆布小



「読書はなぜ必要？」というお話から本を紹介し合うためのポップ作りへと繋がりました。ポップ作成までの全体の流れを説明し、去年の5年生の作品や、全国の小学生ポップコンテストの入賞者の作品を見せながらポップ作りのコツを話しました。



5年生のポップ作品

花一会で展示中！

蘭越小5年生の作品は、担任の先生の了解をとって花一会で展示中です。

3学期は、昆布小5年生の作品とお互いの学校で交換展示する予定です



5年生が紹介本に選んだのは？

1冊ずつ紹介！



蘭越小は朝読書の時間にボランティアが読み聞かせに入っているのですが、こちらの本はその時に朗読紹介された本です。300頁をこえる長編ですが3人の児童がこの本を紹介しています。映画化もされたワクワクの冒険ものです。



昆布小児童の選書した『どっちでもいい子』の主人公は、なんでも他人事で「どっちでもいい」とつい思ってしまうような女の子ですが、ダンスを通して少しずつ自分の意見を言うように変わっていきます。読んだら元気をもらえそう。



11/26～12/6

蘭越小読書週間 企画支援

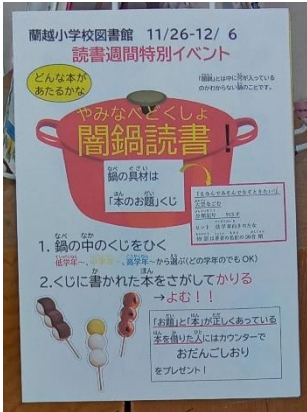


「先生のおすすめお楽しみ袋」

35回の貸出し利用がありました。おすすめ文を興味深そうに読んでいました。



「闇鍋読書」具材は「本探しの指令書」です。具材をとって本を探し、借ります。連日にぎわい、早々にお土産のお団子葉がなくなっていました。



「ファミリー読書」は以下の方法を参考に行い、実施したら記録を担当に提出、という形で行いました。

- ① 子どもが家の人に読む
- ② 家の人子どもに読む
- ③ それぞれに読む
- ④ 同じ本を一緒に読んだり交代で読んだり

結果、27人の参加がありました。子どもたちと保護者の感想を一部ですが紹介します。

こどもと一緒に本を読む時間が毎日あればいいなと思った

長い話だったので、一緒に1ページずつ順番に読みました。思ったよりすらすら読んでいましたが、声が少しずつ小さくなっていました。あまり一緒に本を読む機会がなかったので、貴重な時間になりました。

おもしろかった。おおきなこえでよめた

家でも絵本を読んでもくれたり、見ていることがあるが、今回は弟に自ら読んでくれる姿が多く、とても良かった。冬休みの課題でも良いのでぜひまた行ってほしい

ママといっしょによんだのしかったです

かぞくでよんだことが少なかったけど、かぞくとよめてうれしかった。

家族で楽しめることがすごくわかりました！

忙しくてなかなかゆっくり絵本を読む時間もない毎日だったけど、時間を見つけて一緒に読んだり、「イヌ」の本では飼うならどの犬がいい？と1ページずつ選んで「同じだね」「ほしいね」なんて言い合ったり、時には「ルラルさん」を「モラルさん」と読み間違えてげらげら二人で笑って先進めなかつたりと(笑)なんだかんだ楽しい時間となりました。

おかあさんがむかしよんでたほんをよんでおもしろかったです

小学校では冬休み貸出しを行います。子どもたちが家庭での読書を楽しめますように！